

- 1 日時 令和5年9月 日（木）第3限目 11時から11時50分まで
- 2 場所 2-7教室（教室棟〇階）
- 3 学年・組 2年7組16名
- 4 教材・教具 教科書：「高校財務会計Ⅰ（実教出版）」
副教材：「最新段階式簿記検定問題集全商1級会計（実教出版）」
その他：ワークシート、タブレット端末、ロイロノート・スクール（株式会社 LoiLo、以下「ロイロノート」と表記）

5 単元計画

(1) 単元名 「20章 損益計算書の作成」

(2) 概要（目標）

何ができるようになるのか	
損益計算書の作成に関する知識、技術などを基盤として、企業会計に関する法規と基準を実務に適用し、適正な財務諸表による適切な会計情報の提供について、組織の一員としての役割を果たすことができるようになる。	
何を学ぶのか	どのように学ぶのか
財産法と損益法、報告式の損益計算書の表示区分と作成法について学ぶ。また、資料を基に報告式の損益計算書を作成する方法を学ぶ。	企業の収益構造を可視化し、同業種企業を比較する。ペアワーク、グループワークを通じてビジネスモデルの違いについて思考を深め、それぞれの気付きや考えを共有する。

(3) 評価規準

【A】知識・技術	【B】思考・判断・表現	【C】主体的に学習に取り組む態度
損益計算書の作成について理論と実務を関連付けて理解している。	損益計算書の作成に関する法規と基準及び会計処理の方法の妥当性と実務における課題を見だし、科学的な根拠に基づいて課題に対応している。	損益計算書の作成について自ら学び、適正な財務諸表による適切な会計情報の提供に主体的かつ協働的に取り組むことができる。

(4) 指導及び評価計画

指導時間 本時	各時間の指導内容	重点評価 記録に残す評価	評価方法 (※Bの基準)
1	損益計算書の作成方法・作成例	【A】	確認テスト
2	損益計算書の活用	【B】 【C】	ワークシート ※会計情報に基づいた思考ができている（数値を根拠に考えられている）。 ペアワーク
3	業種理解・企業理解	【C】 【B】	グループワーク ※比較した情報の違いを根拠に自身の考えを説明できている（5分を目安に各グループの活動を観察）。 ワークシート
4	資料作成・発表準備	【B】	発表用シート ※ロイロノートを活用し、効果的な発表用資料が作成できている。
5	クラス内発表による情報共有	【B】	クラス内発表 ※相互評価を行い、各項目の合計25点満点中15点以上を有している。

6 本時の学習

(1) 学習内容

指導内容	業種理解・企業理解
学習内容	可視化したデータを比較し、ビジネスモデルの違いについて考えを深める。

(2) 概要 (目標)

損益計算書の作成について自ら学び、適正な財務諸表による適切な会計情報の提供に主体的かつ協働的に取り組むことができる。

(3) 授業展開

(○…「記録に残す評価」, ●…「指導に生かす評価」)

段階	時間	学習内容	学習活動	観 点	評 価	指導の留意点
						評価のポイント
導入	5	・本時の目標確認	・ルーブリックに目を通し、評価基準を確認する。			・重視すべき観点を明確にすることで、生徒の学習意欲、学習効果を高める。
展開	15	・グループ内発表	・ペアワークで調べた企業について、期間比較から気付いたことや可視化したデータから見えることなどについて共有する。			・前時に立てた論理的な仮説について受け手が納得できる伝え方ができるよう強調する。 ・なぜその仮説に至ったか、思考の過程を伝えるように意識させる。
	25	・グループワーク	・企業間比較を行うことで、特定の業種(業界)における違いについて思考を深める。 ・ビジネスモデルについて数値を根拠とした仮説を立てる。 ・可視化したデータや有価証券報告書の内容を確認する。	【C】	○	・分析の基本は比較にあることを強調する。 ・違いに注目して思考を深めるように意識させる。 ・意見交換しやすい環境を構築することを意識させる。 ・ビジネスモデルの仕組みについて数値を根拠とした仮説を立てるように強調する(5分程度で各グループを観察し、「場面別評価基準表」を使用して評価する)。
まとめ	5	・本時のまとめ	・ルーブリックに自己評価を記入し、授業を通して気付いたことや学んだことを記述する。	【B】	●	・学習の取り組みについて振り返らせ、自己の思考過程やグループ内での気づきについて記入できているか机間指導の中で確認する。 ・自身の意見を積極的に伝えようとすることや、周りが意見を伝えやすい環境を構築することの大切さを伝える。 ・次時の取組について説明し、必要があれば事前に準備しておくことを意識させる。

(4) 学習支援 (評価Cへの手だて)

Cと判断する具体的状況	自身の仮説を立てることができない。
学習支援の具体的内容	仮説が立てやすい数値を示し、発言を促す。

7 御高評